

平成27年度 福岡県立地企業振興会 北九州部会 実施報告

○日時 平成27年11月24日(火) 13時30分～18時10分

○内容 1. サンアクアTOTO株式会社 見学
2. TOTOミュージアム 見学

○概要

【サンアクアTOTO株式会社 見学】(14:00～15:00)

北九州市小倉南区舞が丘に立地する、サンアクアTOTO株式会社を訪問し、見学しました。同社はTOTO株式会社と福岡県、北九州市の共同出資により設立された第三セクター方式の重度障がい者雇用企業で、TOTO製品の水栓金具や給排水金具の組立のほか、取扱説明書やパンフレットなどの印刷物版下の作成を行っています。

はじめに、同社代表取締役社長の野島様から同社の理念や概要の説明を受けた後、3班に分かれて多くの重度障がい者を含む社員が作業に従事されている工場に入り、様々な工程の作業に熱心に取り組む様子を説明を受けながら、見学しました。

工場では、実際に作業に従事されている社員の障がい状態にあわせて、作業台や部品の置き場に工夫をされ、作業効率が大きく向上されたことなどの説明がありました。

そのほか、トイレや食堂、廊下、駐車場なども、障がいの状態にあわせた様々な工夫や配慮がなされていることによって、障がいのない社員の方にも使い心地の良いものとなっていることなどの紹介もありました。



サンアクアTOTO (株) 工場内で、詳しい説明を受けながら見学しました。

【TOTOミュージアム 見学】（15：30～16：45）

北九州市小倉北区中島のTOTOミュージアムを訪問し、見学を行いました。

TOTOミュージアムは、TOTO株式会社が創立100周年記念事業の一環として、本社敷地内に同年8月28日に新設オープンしたばかりの展示施設です。

はじめに、セミナールームにて、TOTO（株）のTOTOミュージアム担当部長鳥越様から、映像を交え、同社が受け継いできた創業の精神やものづくりへの想い、新しい生活文化を創造してきた歴史と進化について、説明を受けました。

その後、2班に分かれ、創業者である大倉和親氏が、小倉の地で、日本に衛生陶器を普及させたいという一念で起業され、たゆまぬ技術革新の努力によって全国への普及はもちろん、多くの海外諸国に輸出している現在までの百年の歩みを、これまでの同社製品のほか、様々な工夫を凝らした展示により、ご紹介いただきました。



TOTOミュージアムでの説明の様子

【懇親会：ステーションホテル小倉】（17：00～18：10）

2施設の見学の後、当日ご参加された会員の皆様による懇親会を開催しました。

懇親会は、北九州部会の代表世話人を務めていただいている日産自動車九州株式会社代表取締役社長の柴崎様の開会ご挨拶の後、世話人で新日鐵住金株式会社八幡製鐵所総務部開発企画室長の江口様のご発声で乾杯し、和やかに参加者相互の紹介や懇談が進みました。

管内市町の企業誘致担当職員や福岡県商工部企業立地課の高原課長なども交えて、活発な情報交換が行われました。



代表世話人柴崎様による開会あいさつ



懇談の様子 ステーションホテル小倉「豊饒」